



何種類もあるコネクタの小さなラベルに活用 作業が効率化して、作業員の安心にもつながっている

～ 株式会社藤田エンジニアリングの場合 ～

広島県広島市にある株式会社藤田エンジニアリングは、昭和58年の創業以来、“お客様に届けています 確かな品質を!!”の企業理念のもと、自動車エンジンのテストには欠かせない制御盤や、さまざまな装置と機械をつなぐハーネスなどの製品を生み出し、私たちの目には見えないところで長年にわたり産業を支え続けて来ました。

そんな同社では、装置内部に取り回すコネクタにマークを貼るため長年に渡って既存のラベルライターを使ってきましたが、既存のラベルではサイズが大きく、細いケーブルや小さな部品に貼る際はそのたびごとに手作業でカットする手間が掛かっていたといいます。

「この手間をなんとかしたい」と困りごとを抱えていた同社の藤田社長は昨年9月、販売店からビーポップを勧められてデモを体験したところ「これは行ける!」と導入を即決されました。そこで、現在ご自身でビーポップをご利用されているという藤田社長に、その使い勝手や使用した効果などについて、お話を伺いました。



「ラベルだけではなくゴミの分別や危険箇所の表示など、さまざまな用途に使っています」と語る藤田 睦代表取締役。

導入のきっかけをお教え下さい。

藤田社長 多いときには1日に数百のコネクタにマークを貼る必要があるのですが、既存のラベルは小さくても5mmの幅があります。ところが細いケーブルや小さな部品ですと3mmぐらいの幅でないとみ出してしまいます。そのため一枚一枚手でカットする作業が生じますので、そこがなんとかならないか、と思っていたところに販売店さんからビーポップの提案があったのです。実際にデモを見て細かな文字がくっきりとプリントアウトされたので、「使える!」と確信し、その場で発注しました。

実際に使ってみていかがでしたか？

藤田社長 私がレイアウトしているのですが、操作方法が分かりやすく、すぐに使えるようになりました。コネクタの種類が多いため、コネクタの数だけマークを作る必要があり、レイアウトも何パターンもあるのですが、コピーで作れるので簡単にできました。

特に好評だったのはどのような機能ですか？

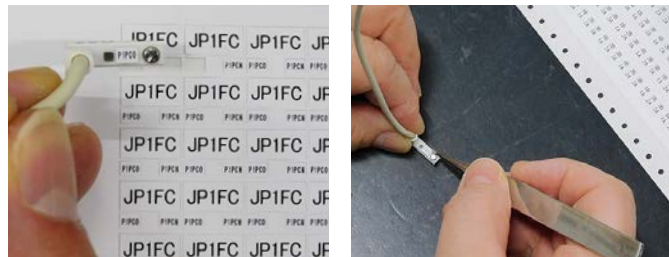
藤田社長 現場でマークを貼っている従業員さんたちからは「便利になった」「楽になった」と好評です。やはり手でカットしな

くていいというのは心理的に安心感がありますし、作業効率がアップしました。実際に計測したわけではありませんが、一日に1時間ぐらいの作業時間が短縮できたのではないのでしょうか。

また印字がきれいなのも好評です。既存のプリンターのようにギザギザした文字ではなく、小さい文字もくっきりと打てるのでそれはすばいと思います。

今後使ってみてみたい機能はありますか？

藤田社長 時間ができたらいずれはケーブルマーキングに使ってみたいと思います。まずはケーブルマーキングしたらどれくらい作業が減るのか、コストが減るのかをシミュレーションして、効果があると判明したら使い始めたいですね。



小さな部品にもきれいに効率的に貼ることができます

Bepop

ビーポップ シリーズ

印刷版代不要、内製化で コスト削減!

ほしいときにすぐ作れて 納期短縮!

必要な枚数だけ作れて 在庫不要、ムダ削減!

▼コネクタに貼付する「極小」ラベル

WV2	WV3	WV4	COM5	COM6
WV2	WV3	WV4	COM5	COM6
WV2	WV3	WV4	COM5	COM6

高画質&多機能モデル
CPM-100SH4

多機能モデル
CPM-100H6

▼銘板ラベル

機名	銘板ラベルプリンタ
型式	MAX-100SH4
製造年月	2023年10月
製造番号	18A123403L
電圧	100 V 50/60 Hz

松浦機械工業株式会社

本社：広島県広島市東区本郷町7-6
TEL: 082-2566111 FAX: 082-2566174
名古屋営業所：名古屋市中区栄2-4-57
TEL: 052-711-6622 FAX: 052-711-6623

▼PLラベル

注意

使用中および使用後は、本体内部のヒーター板は高温になりますので、手を触れないでください。やけどの原因になります。

導入先

株式会社藤田エンジニアリング

所在地：広島県広島市 公式 HP：<https://www.fujitaeng.com/>

事業内容：検査機用自動制御装置の設計・製造および民生用ハーネスの製作。

精密なカットと自動出力で大幅に作業効率がアップ コストパフォーマンスの良さも大きな魅力

～ ダイトテック株式会社広島工場の場合 ～

広島県広島市安芸区にあるダイトテック株式会社の広島工場は、エレクトロニクス業界の総合技術商社であるダイロン株式会社グループの主力生産拠点のひとつとして、ワイヤーハーネスや機器組立配線を主に製造しています。2021年には新工場が竣工して生産性と生産力が大きく向上し、より付加価値の高い製品とサービスを提供できる体制となった同工場では、2023年にマックスの営業が訪問したことをきっかけに、電子部品やケーブルにマーキングする用途としてビーポップを導入されました。

そこで、「導入前は古いテープワープロを買い替えながらプリントアウトしていました」という、同社の宮本工場長にそれまでのご苦労や困りごと、導入して良かった点などについてお話を伺いました。



「この機能と価格なら知り合いの企業さんにどんどん紹介したいと思います」と語る宮本勤広島工場長。

当初はビーポップを導入する予定がなかったそうですね。

宮本工場長 最初お話を伺ったときは文字のカットや安全表示などの用途を紹介されたのですが、「それならいいですね」と即座にお断りしました。ところが機能をよく見ていると小さなラベルシールが出力できることが分かりました。そこですぐに現場の社員を呼んでデモを見せてもらい、その場で購入を決定したのです。

導入前の困りごとは何でしたか？

宮本工場長 工場の設立当時からずっとテープワープロでラベルシールを出力していましたが、6mmより小さいサイズがないため、小さい部品にラベルを貼るときにはいちいちハサミやカッターを使って余白をカットするという手間がかかっていました。また、さまざまな種類の制御盤やハーネスに貼ってきたため、長年蓄積してきたデータが膨大にあり、その保存と活用にも困っていました。

テープワープロ本体はまだ使えるのですか？

宮本工場長 実は1995年前後に発売されたもので、もう製造されていないためインターネットで見つけた中古品を使用していました。ですので「これが壊れたらどうしよう」と心配していたところにビーポップを紹介されましたので、本当にいいタイミングだったと思います。

どこにメリットを感じましたか？

宮本工場長 カットする手間がなくなったのはもちろんですが、

サイズと枚数さえ指定すれば放っておいても自動で必要枚数が出てきますので、その間現場の従業員は別の作業ができます。そのため二重の意味で生産性を向上させることができ、シールを貼るという作業に関しては倍以上の効率化ができたと感じています。また、既存のデータが活用できることも安心材料ですね。

従業員の方にも好評のようですね。

宮本工場長 はい、とにかく素早くきれいに貼れるのでストレスがなくなったと歓迎されています。また、作業を始める前に余白のシールを台紙から剥がしておくより貼りやすくなるのですが、この「余白を剥がす」時にペリペリペリっと一気に剥がれるのも「気持ちいい」と喜ばれています。

その他お気づきになられたことは？

宮本工場長 実は導入コストがとても安いことにびっくりしました。近い機能を持つ他社製品ですと数十万円から百万円、なかには200万円ぐらいするものもありますので、ビーポップのコスパは本当に良いと思います。今後ももっと使いこなして行きたいですね。



同工場の作業風景。指示書に忠実に正確に貼っていきます



Bepop

ビーポップ シリーズ

▼ 銘板ラベル

機 名	銘板ラベルプリンタ
型 式	MAX-100SH4
製造年月	2023年10月
製造番号	18A123403L
電 圧	100 V 50/60 Hz

松浦機械工業株式会社

本社：〒102-8585 東京都中央区本町4-1-1
広島工場：〒730-0252 広島県広島市安芸区本町2-4-17

印刷版代不要、内製化で **コスト削減!**

ほしいときにすぐ作れて **納期短縮!**

必要な枚数だけ作れて **在庫不要、ムダ削減!**

▼コネクタに貼付する「極小」ラベル

WV2	WV3	WV4	COM5	COM6
WV2	WV3	WV4	COM5	COM6
WV2	WV3	WV4	COM5	COM6



高画質&多機能モデル
CPM-100SH4

多機能モデル
CPM-100H6

注意

使用中および使用後は、本体内部のヒーター板は高温になりますので、手を触れないでください。やけどの原因になります。

導入先

ダイトテック株式会社
所在地：広島県広島市安芸区
事業内容：ワイヤーハーネス・制御盤・装置製造。